

平成22年度津波対策訓練

地域政策課 内線233・234

神奈川県と湯河原町の主催で、海水浴シーズンに大規模地震が発生し、津波が来襲することを想定した津波対策訓練を行います。

◆日時 7月17日(土) 13:30~14:30

◆会場 湯河原海水浴場

◆内容

○情報収集伝達訓練

救助工作車などによる津波情報の伝達や、ヘリコプターなどによる被災状況の情報収集訓練（町消防本部、神奈川県警察、海上自衛隊など）

○避難誘導訓練

海水浴客の避難誘導訓練（湯河原ライフセービングクラブ、湯河原町消防団、女性防火クラブ、自主防災組織など）

○救出救助訓練

津波によって流された漂流者の救出救助訓練（町消防本部、神奈川県警察、水難救済会、海上保安庁、海上自衛隊など）

※当日、文化福祉会館の駐車場は、訓練のため、一般の利用はできません。



夏の交通事故防止運動 7月11日(日)~20日(火) 「交通ルールを守って 夏を楽しく安全に」

湯河原町交通安全対策推進協議会（土木課内） 内線513

■運動のポイント

- (1)過労運転・無謀運転の防止
- (2)子どもと高齢者の交通事故防止
- (3)自転車の交通事故防止

☆子どもたちが待ちに待った夏休みがやってきます。子どもは長期の休みで気が緩み、ドライバーも夏のレジャーなどによる過労運転が多くなります。子どもを見かけたら減速するなど、余裕と思いやりをもった運転を心がけましょう。



耐震改修促進計画を策定しました

～安全な暮らしを保障する防災まちづくりをめざして～

都市計画課 内線534

町では、将来予測される神奈川県西部地震などの大規模地震に備え、木造住宅の耐震診断、耐震改修工事を計画的に促進させることなどを目的として、湯河原町耐震改修促進計画を策定しました。

詳しい計画の内容については、ホームページまたは都市計画課窓口をご覧ください。

花火は正しく、楽しみましょう

消防本部警防課 ☎60-0177

花火は、年々技術の向上とともに、炎の色や吹き出し方などの変化に富み、その取り扱いも多様化しています。安全に花火を楽しむために、「使用上の説明書」をよく読んで正しく取り扱しましょう。

また、近年、子どもの火遊びやライターの使用が原因と考えられる火災が多く発生しています。ライターなどの保管にはご注意ください。

花火をする時の注意事項

- 1 子どもだけで花火をしない
- 2 花火をするときは水バケツなどを用意する
- 3 花火にライターなどで直接火をつけない
- 4 風の強い日は行わない
- 5 燃えやすい物の近くで花火をしない



通報者の位置確認ができる 統合型位置情報通知システムを導入しました！

消防本部警防課 ☎60-0177

町消防本部では、携帯電話、IP電話、NTT固定電話からの119番通報があったときに、通報者の位置情報が自動的に地図上に表示される「統合型位置情報通知システム」の運用を6月17日(木)から開始しました。（以前はNTT固定電話とIP電話からの119番通報だけが表示可能でした。）

土地勘のない方が携帯電話から通報した場合に、迅速に発信位置が判明し、より早い救急車や消防車の出勤につながるため、救命率の向上や被害の軽減が期待できます。

■対象となる電話■

- 第3世代携帯電話（GPS機能付き）
- IP電話とNTT固定電話（「050」で始まるIP電話は対象外）



鳥獣被害防止計画の一部が変わりました

農林水産課 内線734

平成20年度に野猿による被害対策を想定して作成した「湯河原町鳥獣被害防止計画」について、被害の現状に即した計画となるよう、頭数の調整を検討するなど、内容の一部を変更しました。

詳しい計画の内容については、ホームページまたは農林水産課窓口にてご覧ください。